

オンデマンド研修

令和4年度研修

若手建設技術者のための 施工技術の基礎

共催 一般財団法人 全国建設研修センター
一般社団法人 日本建設業連合会
後援 国土交通省
全国知事会・全国市長会・全国町村会

実際の建設現場においては、学校の土木工学の授業ではあまり教わることのない実務的な知識が多く必要となります。

本研修は、発注者・受注者を問わず現場経験が浅い若手建設技術者の方々を対象として、建設工事の代表的な工種であるコンクリート構造物、土構造物、仮設構造物を例に、現場の施工技術について必要となる基礎知識を、失敗事例などを交えながら分かりやすく解説します。

また、施工計画作成に必要な品質・工程・出来形・安全・環境保全についても、その留意点や計画実施状況のチェック方法など、現場で役立つ内容としました。新任の方やこれから現場に就かれる方にとって必要な研修です。

新型コロナウイルス感染症の感染防止の上からも、WEB配信によるオンデマンド研修として企画しました。皆様のご参加をお待ちしております。

【令和3年度オンデマンド研修を受講された方々の声】

- ・土木施工に関する基礎的な内容を、画像や具体的な事例をもとに学ぶことができたため、とても勉強になった。
- ・どの分野の講義においても、押さえておくべき基本的な内容がまとめられており、とても参考になった。
- ・在宅勤務のため、WEB配信によって自宅で受講できることは、感染症対策に関してとても有効であり、安心して受講できたと感じた。
- ・動画は見やすく、オンデマンドなので自分の予定に合わせてながら受講できることはとても助かった。
- ・動画を一時停止できるので、分からないことをネットで調べたり、巻き戻しもできるので、理解できなかったところを何回も見ることによって理解することができた。

配信期間 令和4年5月11日(水)～5月24日(火) 14日間
上記期間中、いつでも閲覧可能です。(講義時間数17時間)

当センターホームページよりお申込みください。 <https://www.jctc.jp/>

公益社団法人土木学会の継続教育(CPD)認定プログラム(単位数17.0)

*土木学会以外の団体に登録する場合の方法等は、登録申請団体に事前にご確認ください。

※研修会費の助成制度がある県(政令市を除いた市町村職員の受講が対象となります)

青森・岩手・栃木・群馬・新潟・富山・山梨・奈良・和歌山・岡山・山口・徳島・高知の13県
詳細は、各県市町村振興協会・こうち人づくり広域連合にお問い合わせください。

令和4年度研修 若手建設技術者のための施工技術の基礎 実施要領

1. 目的

建設工事の代表的な工種（コンクリート構造物、土構造物、仮設構造物）を例にとり、施工計画の作成・運用・管理や仮設構造物施工上の留意点など、発注者、受注者を問わず、知っておくべき現場施工技術の基礎知識を修得する。

2. 対象者

現場実務経験が浅い若手建設技術者

3. 配信期間 令和4年5月11日（水）～5月24日（火）14日間

※WEB配信によるオンデマンド研修です。

研修動画の閲覧にはパソコン及びインターネット環境が必要です。

上記期間中、いつでも閲覧可能です。

4. 教科目、講師（次頁参照）

5. 申込先及び問い合わせ先

一般財団法人 全国建設研修センター 研修局 研修担当：川西、石田

※申込は当センターホームページからのインターネット申込みのみになります。

ホームページアドレス <https://www.jctc.jp/>

TEL 042-324-5315

6. 研修会費及び納入先

(1) 研修会費 70,000円（1人当たり、消費税含む）

(2) 研修会費納入先

三菱UFJ銀行 新宿支店

普通預金 No.0000316

ザイ) ゼンコケンセツケンジュセンター

一般財団法人 全国建設研修センター

申込受付後「受講通知書」と「請求書」をお送りします。到着後、研修開始前までにお振込みください。

振込手数料は、ご負担ください。

なお、お振込みの際には「振込依頼人名」等の頭に、受講通知書等に記載されている「申込番号」を入力してください。

7. 申込締切期日 令和4年4月20日（水）

8. オンデマンド研修に関してのご案内

(1) 動作環境

- ・インターネットを閲覧できる環境（通信料は各自負担となります）
- ・推奨OS：Windows 8.1以降、Mac OS X 10.11以降
- ・推奨ブラウザソフト：Google Chrome、Microsoft Edge（バージョンは全て最新版）
- ・上記環境に該当しても、セキュリティ環境によっては閲覧できない場合があります。

※研修センターホームページの申込画面にある確認用動画で閲覧可能か、お申込前に確認してください。

(2) 注意事項

- ・お申込みに当たっては、「WEB研修規約」の内容を確認し、同意の上お申し込みください。
- ・動画を録画、キャプチャーすることやSNS等へのアップは禁止します。
- ・サービス利用にあたってのサポートは致しかねます。
- ・閲覧できる期間は14日間となります。
- ・申込者のみ閲覧可能とし、視聴ID等の譲渡を禁止します。
- ・受講される人数分をお申し込みください。

(3) その他

- ・申込締切日以降、受講に必要な「ID/パスワード」を送信します。
また、申込時に登録された住所に研修テキストを送付します。
- ・研修開始の3日前（土日祝日は除く）までに「ID/パスワード」「研修テキスト」が未着の場合はご連絡ください。
- ・「ID/パスワード」通知後にキャンセルはできません。

9. 修了証書の発行

- ・ID/パスワード送信時に、「学習報告書」を添付いたします。
「学習報告書」に必要事項を記入の上、返信してください。確認後、修了証書をお送りいたします。

令和4年度研修 若手建設技術者のための施工技術の基礎 教科目

教科目	講義時間	講義内容	講師
特別講話 ～建設業の現状と 若手技術者の皆さんに向けて～	60分	建設産業を取り巻く環境 建設産業における最近の話題 若手技術者の皆さんに向けて	五洋建設株式会社 ICT推進室長(兼)技術研究所担当 執行役員 関本恒浩
* 施工計画の基本事項	60分	施工計画の概要 事前調査 良い施工計画を作るために 土工事の計画 その他留意点	鹿島建設株式会社 土木管理本部 プロジェクト推進部 積算グループ グループ長 松井紀尚
* 工程管理	60分	土工事の施工管理 工程管理/工程表の種類/工程管理手法 進捗調査と是正措置 工程計画、工程管理の要点	西松建設株式会社 土木事業本部 土木部 土木課 課長 鬼頭夏樹
* 出来形管理	60分	出来形管理とは 出来形管理のポイントと事例 出来形検査と対応方針 具体的なトラブル事例	大成ロテック株式会社 品質部長 橋詰幸信
** 土質・基礎	120分	基礎の種類と施工方法/基礎の安定 土質試験(基礎の安定に対して) 杭の施工計画/施工時の確認事項(チェックリスト) 基礎施工におけるトラブル事例 品質管理手法/ICTを活用した杭の施工管理	前田建設工業株式会社 土木事業本部 土木設計部 上級技師長 眞岸 徹
* 仮設構造物-1	90分	仮橋・路面覆工の計画と施工 足場・型枠支保工	株式会社 大林組 土木本部 生産技術本部 設計第四部 設計第二課 副課長 今井淳一郎
* 仮設構造物-2	90分	土留め工の概要/土留め工の設計概要 土留め壁根入れ部の安定/土留め壁部材・支保工 計測管理の活用/その他の留意点 土留め事故事例	清水建設株式会社 土木技術本部 技術計画部 技術第3グループ 課長 三木 浩
* 盛土の品質管理方法	90分	盛土の変状の発生形態 盛土の特性・重要性 施工と品質管理 特に注意の必要な盛土材料 情報化施工	東急建設株式会社 土木事業本部 技術統括部 技術推進部 技術管理グループ グループリーダー 野中隆博
* コンクリート-1	120分	コンクリート材料 レディーミクストコンクリート 品質管理及び受入れ検査 最近のコンクリート技術動向	三井住友建設株式会社 技術開発本部長 谷口秀明
* コンクリート-2	90分	コンクリート工事の流れ 施工計画の検討項目 運搬/打込み、締固め/養生 不具合の種類/不具合防止対策/不具合の調査	株式会社 安藤・間 建設本部 土木設計部 課長 白岩誠史
* 安全衛生管理-1	60分	労働安全衛生法及び関連法規	独立行政法人 労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所 研究推進・国際センター長 大幢勝利
* 安全衛生管理-2	60分	労働安全衛生法の義務主体 災害発生時に問われる責任 安全書類の持つ重要性 送検事例から学ぶ労働災害防止対策 若手技術者向けの危機回避のための10カ条	株式会社 竹中土木 技術・生産本部 安全品質環境部 部長 武藤 洋
環境保全対策	60分	建設工事で発生する環境(公害)問題について 建設廃棄物の基礎知識 建設廃棄物のリサイクルについて 土壌汚染対策法の概要について	株式会社 フジタ 土木本部 土木エンジニアリングセンター 土壌環境部 エグゼクティブコンサルタント 阪本廣行

* の講義は令和2年7月に収録されたものです。

** の講義は令和3年4月に収録されたものです。